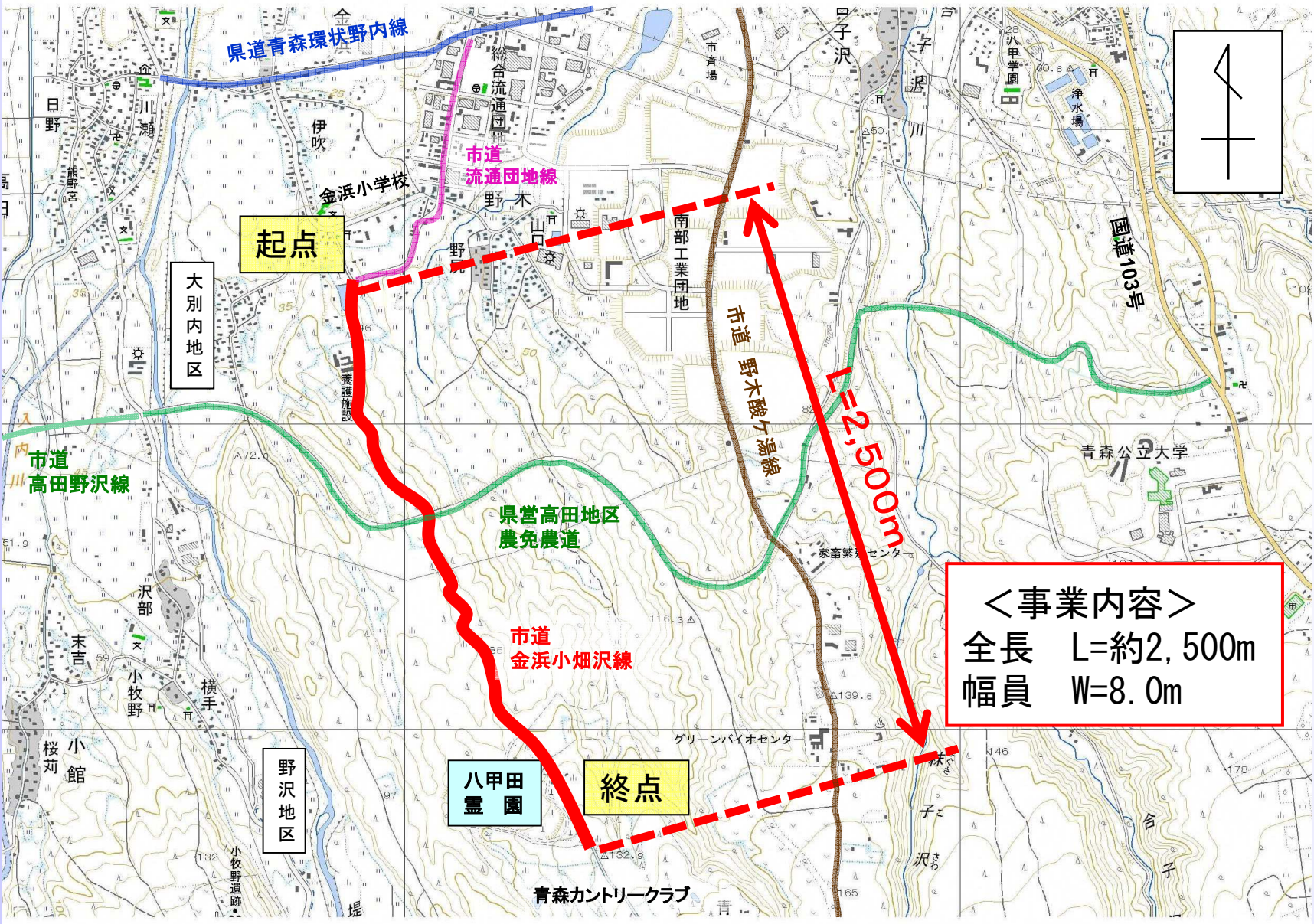


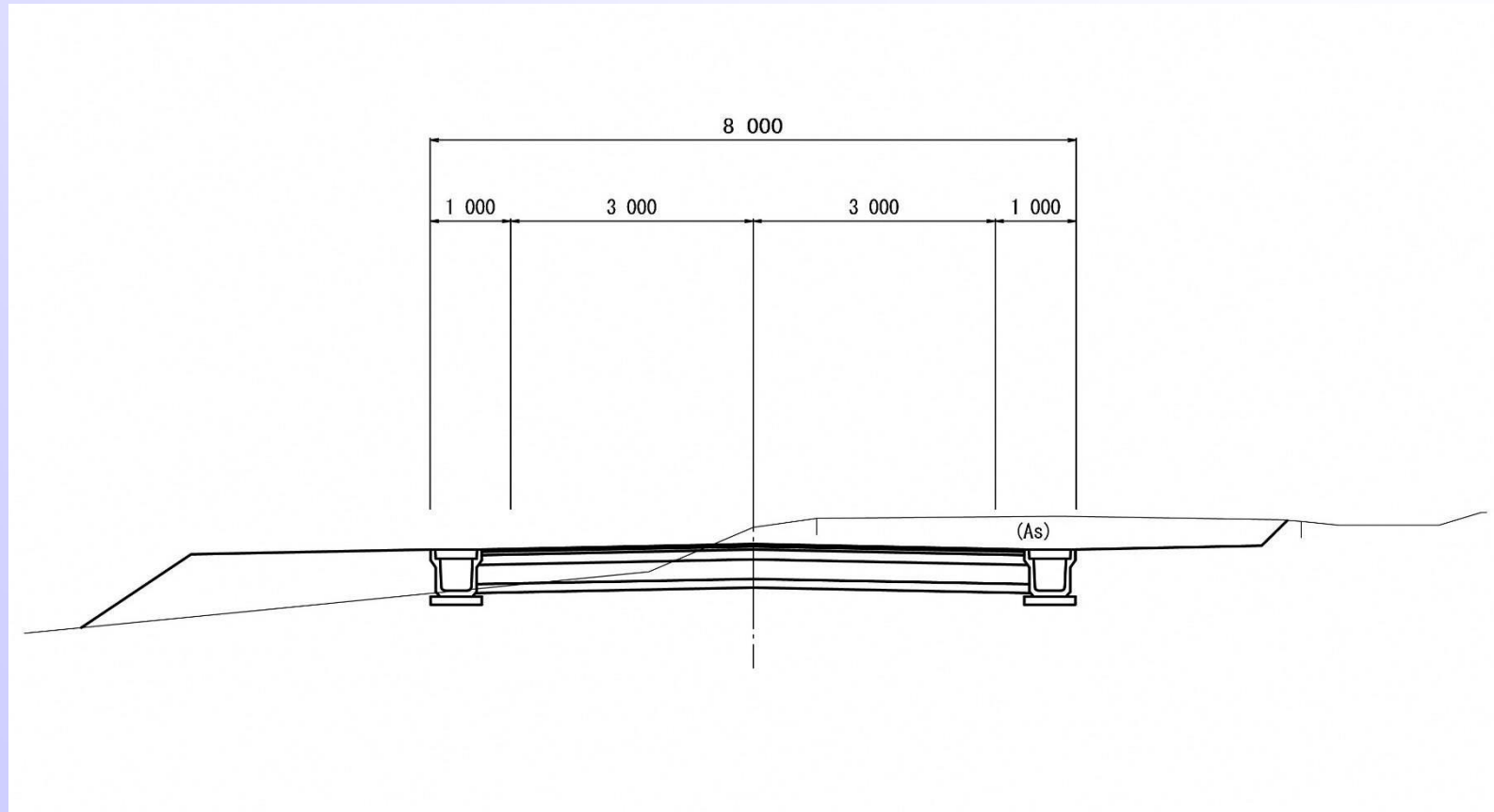
金浜小畑沢線道路整備事業

青森市都市整備部 道路建設課

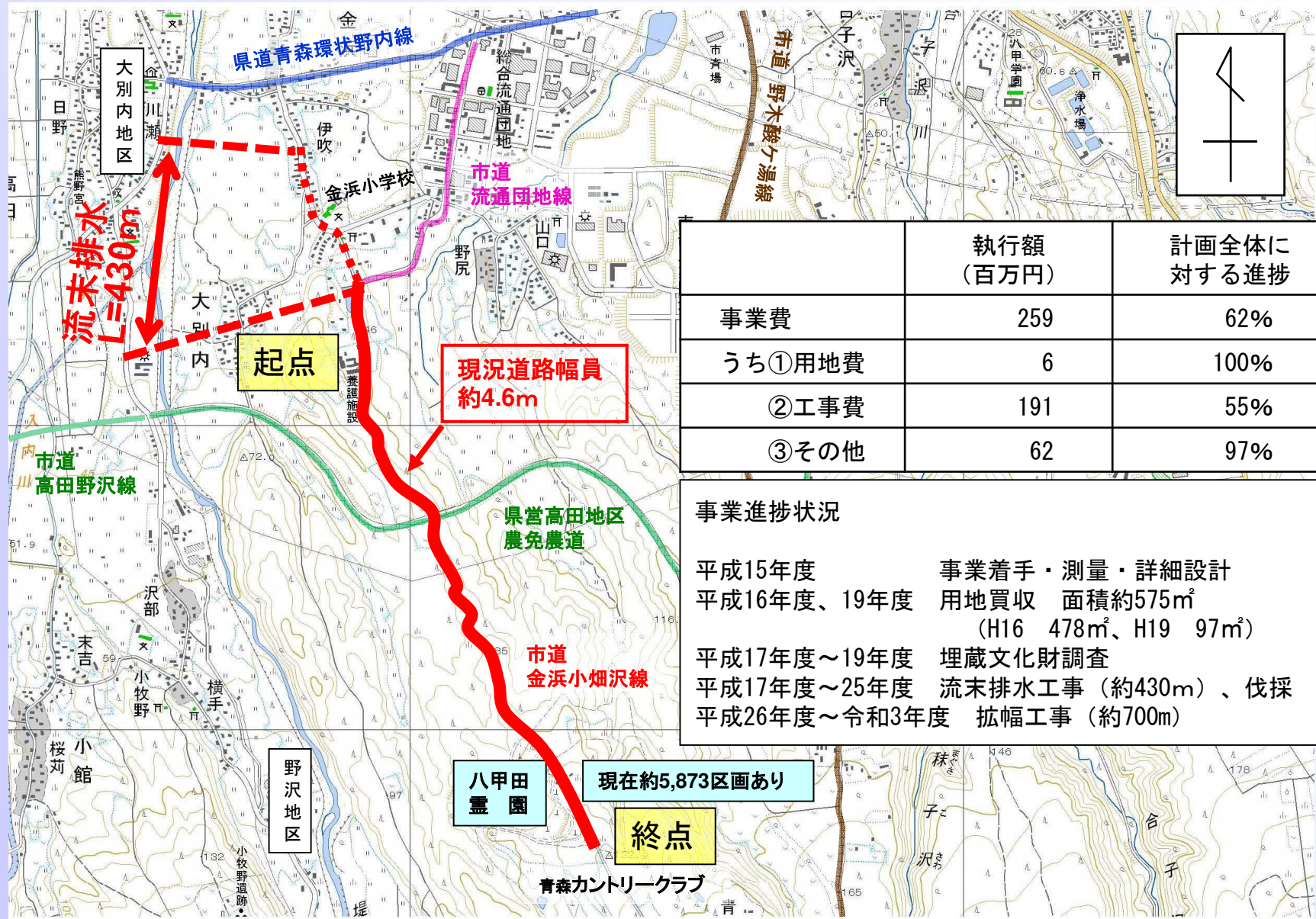
事業概要



標準断面図



事業進捗状況



	執行額 (百万円)	計画全体に 対する進捗
事業費	259	62%
うち①用地費	6	100%
②工事費	191	55%
③その他	62	97%

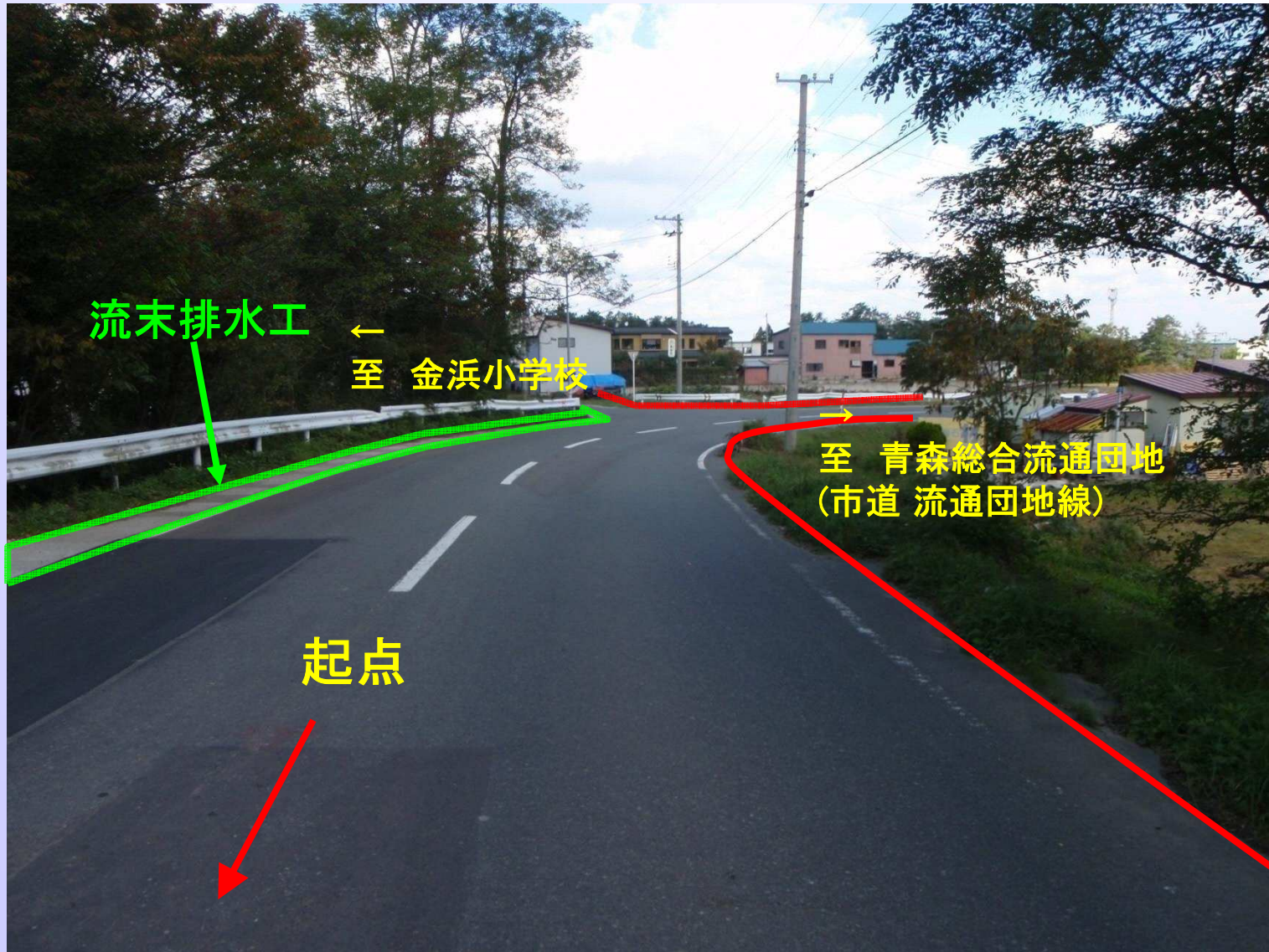
事業進捗状況

平成15年度 事業着手・測量・詳細設計
 平成16年度、19年度 用地買収 面積約575㎡
 (H16 478㎡、H19 97㎡)
 平成17年度～19年度 埋蔵文化財調査
 平成17年度～25年度 流末排水工事(約430m)、伐採
 平成26年度～令和3年度 拡幅工事(約700m)

現在約5,873区画あり

起点側

市道流通団地線接続箇所（青森市大字大別内字葛野地内）



終点側

八甲田霊園（青森市大字大別内字葛野地内）



費用便益比 (B/C) について

道路の便益とは

- ① 走行時間短縮便益
- ② 走行経費減少便益
- ③ 交通事故減少便益

① 走行時間短縮便益・・道路整備により短縮された時間や車両を他の用途に活用することで得られる便益。

② 走行経費減少便益・・道路整備による燃費の向上により、ガソリン代やタイヤ等の摩擦損失等を軽減できる便益。

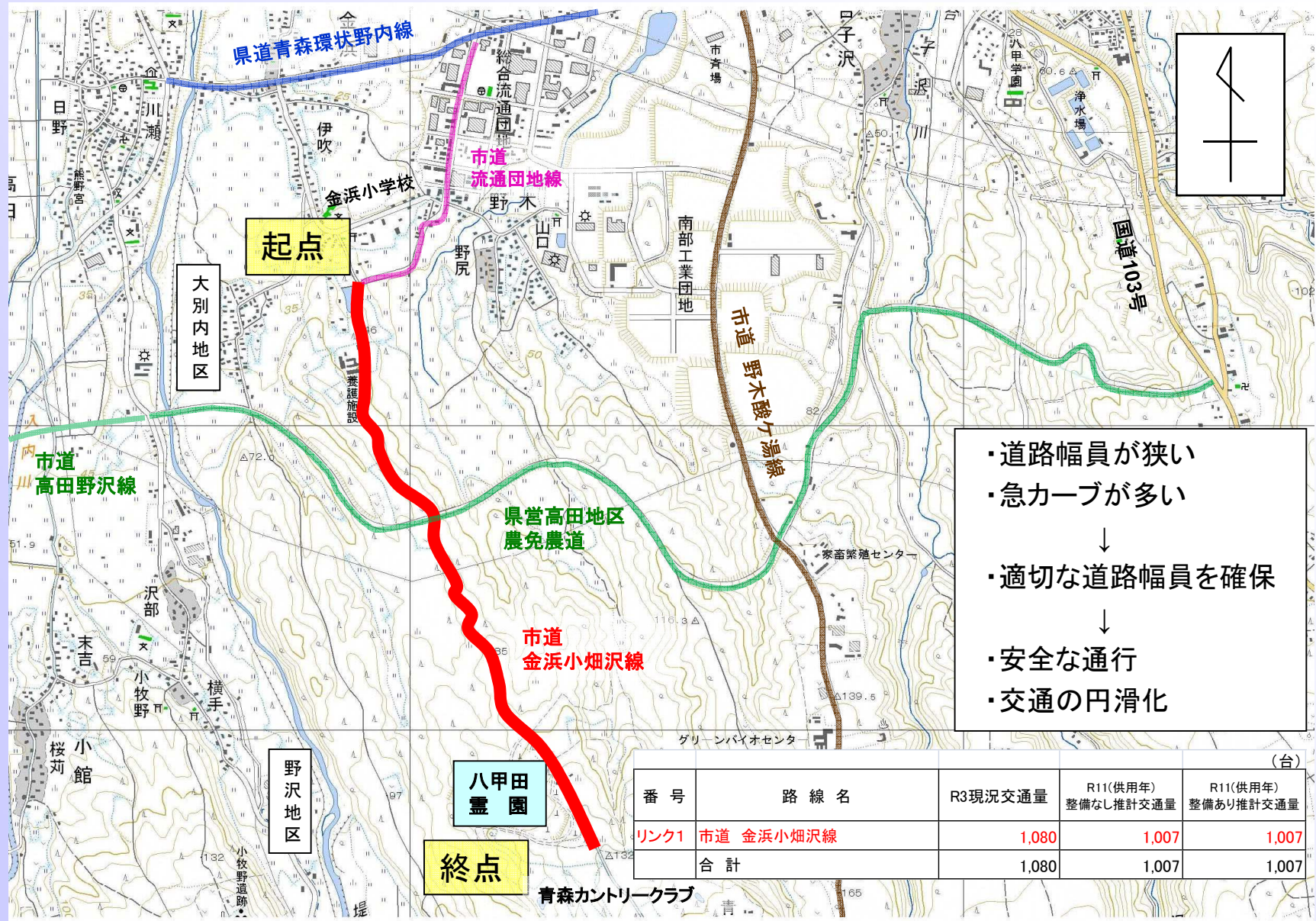
③ 交通事故減少便益・・道路整備により交通事故における社会的損失が、軽減される効果。

・費用便益比 (B/C) の算出方法

$$\text{費用便益比 (B/C) の算出} = \frac{\text{便益の現在価値}}{\text{費用の現在価値}}$$

・道路の便益には交通量が大きく影響する

推計交通量



今年度の交通量調査による費用便益比の算出結果について

• 費用便益比 (B/C)

$$\text{費用便益比(B/C)の算出} = \frac{\text{便益の現在価値}^{\ast 1}}{\text{費用の現在価値}^{\ast 2}} = \frac{450\text{百万円}}{395\text{百万円}} = 1.139$$

※1 走行時間短縮便益、走行経費減少便益、交通事故減少便益を現在価値に換算したものの合計

※2 建設投資額と維持管理費を現在価値に換算したものの合計

• 修正費用便益比 (B/C * α)

$$\text{費用便益比(B/C)の算出} = \frac{\text{便益の現在価値} \times \text{地方生活圏別地域修正係数}^{\ast 3}}{\text{費用の現在価値}} = \frac{450\text{百万円} \times 1.404}{395\text{百万円}} = 1.599$$

※3 地域修正係数は、東京都を基準として物価水準、家賃・地代水準、所得水準等を基に算出したもの

今後の対応方針

